

## ○ 逃亡犯罪人引渡法に関する書式例

〔平成 12 年 10 月 31 日法務省刑国訓第 722 号  
大臣訓令，東京高検検事長あて〕

改正 平成 18 年 5 月 23 日法務省刑国訓第 250 号  
令和 元年 6 月 26 日法務省刑国訓第 2 号

### 逃亡犯罪人引渡法に関する書式例

#### 目次

- 様式第 1 号 拘禁許可状請求書
  - 様式第 2 号 審査請求書
  - 様式第 3 号 拘禁に関する通知書（甲）
  - 様式第 4 号 審査請求取消書
  - 様式第 5 号 拘禁状
  - 様式第 6 号 （仮）拘禁停止書
  - 様式第 7 号 （仮）拘禁停止取消書
  - 様式第 8 号 仮拘禁許可状請求書
  - 様式第 9 号 引渡請求告知書
  - 様式第 10 号 引渡請求告知書（副本）
  - 様式第 11 号 拘禁に関する通知書（乙）
  - 様式第 12 号 移送通知書
  - 様式第 13 号 拘禁停止通知書
  - 様式第 14 号 拘禁停止の取消しによる拘束通知書
  - 様式第 15 号 住居変更許可通知書
- 附則

## 拘禁許可状請求書

年 月 日

東京高等裁判所裁判官 殿

東京高等検察庁  
検察官 検事

下記逃亡犯罪人につき、拘禁許可状の発付を請求する。

### 記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生 ( 歳 ) 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 請求国名

3 引渡請求の日

4 必要とする有効期間

5 拘禁許可状を数通必要とするときはその数及び事由

6 引渡犯罪名

7 引渡犯罪に係る行為

8 上記行為に適用すべき請求国の罰条及び日本国の相当罰条

9 引渡条約において引渡犯罪に係る行為を、犯罪人の引渡しを請求することができる犯罪として掲げる条項（引渡しの請求が引渡条約に基づいて行われたものである場合）又は逃亡犯罪人引渡法第3条第2号の保証の有無（引渡しの請求が引渡条約に基づかないで行われたものである場合）

10 逃亡犯罪人に対して行われた請求国の刑事に関する手続

## 審査請求書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記逃亡犯罪人につき、年 月 日 国  
からその引渡しの請求があったから、引き渡すことができる場合に該当するかど  
うかについて審査の請求をする。

### 記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生 ( 歳) 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 引渡犯罪名

3 引渡犯罪に係る行為

4 上記行為に適用すべき請求国の罰条及び日本国の相当罰条

5 引渡条約において引渡犯罪に係る行為を、犯罪人の引渡しを請求することができる犯罪として掲げる条項（引渡しの請求が引渡条約に基づいて行われたものである場合）又は逃亡犯罪人引渡法第3条第2号の保証の有無（引渡しの請求が引渡条約に基づかないで行われたものである場合）

6 逃亡犯罪人に対して行われた請求国の刑事に関する手続

## 拘禁に関する通知書（甲）

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり通知します。

記

- 1 引渡犯罪名
- 2 逃亡犯罪人  
氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳）
- 3 （仮）拘禁許可状の発せられた日  
年 月 日
- 4 上記許可状により上記の者を拘束した日時及び場所  
年 月 日 午 時 分
- 5 検察官が拘束された上記の者を受け取った日時  
年 月 日 午 時 分
- 6 拘禁許可状により拘禁されている刑事施設
- 7 逃亡犯罪人引渡法第27条第1項の規定による告知があった日時  
年 月 日 午 時 分
- 8 拘禁許可状による拘禁を停止されているときはその旨

（注意） 1 拘禁許可状による拘禁を停止されているときは、該当欄に停止年月日、釈放年月日、委託を受けた者の住居及び氏名又は制限住居を記載すること。  
2 事例に応じ、不要の文字を削ること。

（用紙 日本産業規格A4）

## 審査請求取消書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記の逃亡犯罪人を引き渡すことができる場合に該当するかどうかについて

年 月 日審査の請求をしたところ、年 月 日法務

大臣から審査請求命令の取消しがあったから、上記の審査の請求を取り消す。

記

住 居

氏 名

年 齢 年 月 日生（ 歳）

# 拘 禁 状

年 月 日

東京高等検察庁  
検察官検事

下記の者につき、年 月 日法務大臣から引渡状の交付があったので拘禁する。

記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳） 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 請求国名

3 引渡犯罪名

4 逃亡犯罪人を拘束した日時及び場所

年 月 日 午 時 分

拘束することができなかつたときはその事由

官公職記名押印

5 東京高等検察庁の検察官が逃亡犯罪人を受け取った日時

年 月 日 午 時 分

官職記名押印

6 指定した刑事施設及びその刑事施設に送致する手続をした日時

年 月 日 午 時 分

官公職記名押印

7 指定された刑事施設に拘禁した日時

年 月 日 午 時 分

官公職記名押印

8 参考事項

## （仮）拘禁停止書

年 月 日

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり（仮）拘禁許可状による拘禁を停止する。

### 記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳） 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 引渡犯罪名

3 拘禁の日 年 月 日

4 拘禁の場所

5 拘禁停止の期間

始 期 年 月 日  
終 期

6 停止事由

7 委託を受けた者又は制限住居

（注意） 1 「委託を受けた者」の欄には，その者の住居氏名を記載すること。  
2 事例に応じ，不要の文字を削ること。

（用紙 日本産業規格A4）

## （仮）拘禁停止取消書

年 月 日

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり（仮）拘禁許可状による拘禁の停止を取り消す。

### 記

1 逃亡犯罪人

氏名  
年齢 年 月 日生（ 歳） 性別  
国籍  
職業  
住居

2 引渡犯罪名

3 拘禁の停止をした日 年 月 日

4 釈放の日 年 月 日

5 釈放するまで拘禁されていた場所

6 停止事由

7 取消事由

8 逃亡犯罪人を拘束した日時及び場所

年 月 日 午 時 分

拘束することができなかつたときはその事由

官公職記名押印

9 拘禁すべき刑事施設に送致された日時

年 月 日 午 時 分

官公職記名押印

（注意） 事例に応じ，不要の文字を削ること。

（用紙 日本産業規格 A 4）



## 仮拘禁許可状請求書

年 月 日

東京高等裁判所裁判官 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記犯罪人につき、仮拘禁許可状の発付を請求する。

### 記

1 犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生 ( 歳) 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 仮拘禁請求国名

3 仮拘禁請求の日

4 必要とする有効期間

5 仮拘禁許可状を数通必要とするときはその数及び事由

6 仮拘禁請求に係る犯罪名

7 仮拘禁請求に係る犯罪行為

8 上記行為に適用すべき仮拘禁請求国の罰条及び日本国の相当罰条

9 逃亡犯罪人引渡法第23条第1項第1号の通知及び同第2号の保証を受けた日

10 引渡条約において仮拘禁請求に係る犯罪行為を犯罪人の引渡しを請求することができる犯罪として掲げる条項（仮拘禁の請求が引渡条約に基づいて行われたものである場合）又は逃亡犯罪人引渡法第23条第2項の保証の有無（仮拘禁の請求が引渡条約に基づかないで行われたものである場合）

11 仮拘禁請求に係る犯罪人に対して行われた請求国の刑事に関する手続

# 引渡請求告知書

年 月 日

殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり逃亡犯罪人として引渡しの請求があったから告知します。

## 記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳） 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 請求国名

3 引渡犯罪名

4 引渡請求の日

（注意） 逃亡犯罪人が刑事施設に拘禁されているときは、刑事施設の長に送付して逃亡犯罪人に交付させ、逃亡犯罪人が拘禁されていないときは、逃亡犯罪人に送付すること。

（用紙 日本産業規格A4）

## 引渡請求告知書（副本）

年 月 日

殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり逃亡犯罪人として引渡しの請求があったから告知します。

### 記

1 逃亡犯罪人

氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳） 性別  
国 籍  
職 業  
住 居

2 請求国名

3 引渡犯罪名

4 引渡請求の日

5 通知受領日時

年 月 日 午 時 分  
刑事施設の長 官公職記名押印

6 送付の日

年 月 日  
官職記名押印

- （注意）
- 逃亡犯罪人が刑事施設に拘禁されているときは、正本（様式第9号）とともに刑事施設の長に送付して正本を逃亡犯罪人に交付させ、本書（副本）に通知受領日時を記載させて返戻させること。
  - 逃亡犯罪人が拘禁されていないときは、正本を逃亡犯罪人に送付した日を記載すること。

## 拘禁に関する通知書（乙）

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

下記のとおり通知します。

記

- 1 引渡犯罪名
- 2 逃亡犯罪人  
氏 名  
年 齢 年 月 日生（ 歳）
- 3 拘禁許可状の発せられた日  
年 月 日
- 4 審査請求の日  
年 月 日
- 5 上記許可状により逃亡犯罪人を拘束した日時及び場所  
年 月 日 午 時 分
- 6 検察官が拘束された逃亡犯罪人を受け取った日時  
年 月 日 午 時 分
- 7 拘禁許可状により拘禁されている刑事施設

# 移送通知書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

引渡犯罪名  
氏 名

年 月 日生（ 歳）

審査請求の日

年 月 日

上記逃亡犯罪人は、拘禁許可状により拘禁中のところ、下記のとおり移送したから通知します。

## 記

- 1 移送の日 年 月 日
- 2 元の刑事施設
- 3 移送先の刑事施設

## 拘禁停止通知書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

引渡犯罪名  
氏 名

年 月 日生（ 歳）

審査請求の日

年 月 日

上記逃亡犯罪人は、拘禁許可状により拘禁中のところ、その拘禁を停止し、

年 月 日釈放したから通知します。

おって、逃亡犯罪人<sup>を</sup>の住居を

に委託<sup>制限</sup>した。

（注意） 事例に応じ、不要の文字を削ること。

（用紙 日本産業規格 A 4）

## 拘禁停止の取消しによる拘束通知書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

引渡犯罪名  
氏 名

年 月 日生（ 歳）

審査請求の日

年 月 日

上記逃亡犯罪人は、拘禁停止中のところ、その拘禁停止を取り消し、下記のとおり拘束したから通知します。

### 記

1 拘禁停止取消しの日

年 月 日

2 拘束した日時及び場所

年 月 日 午 時 分

3 刑事施設に送致した日時及び刑事施設名

年 月 日 午 時 分

## 住居変更許可通知書

年 月 日

東京高等裁判所 殿

東京高等検察庁  
検察官検事

引渡犯罪名  
氏 名

年 月 日生（ 歳）

審査請求の日

年 月 日

上記逃亡犯罪人は、住居の制限を付して拘禁停止中のところ、下記のとおり住居の変更を許可したから通知します。

### 記

1 許可の日

年 月 日

2 元の住居

3 新しい住居